

## 西新井中学校創立五十周年

50th  
anniversary足立区立西新井中学校  
校長 石井秀生

令和6年11月9日(土)に西新井中学校創立五十周年記念式典が開催されました。

開催に当たって、令和6年1月に記念事業準備委員会が発足されました。五十周年に向けてのスタートとなりました。今年度の4月、準備委員会にて大まかな内容が決定され、コロナ禍も明け、五十周年記念事業は記念式典、祝賀会を実施することとなりました。

記念式(生徒主体)と記念式典(ご来賓をお招きする)を別に実施することが一般的なのかもしれませんが、校長として西新井中学校の生徒の様子を近藤やよい区長をはじめとするご来賓の方々に見ていただきたいという思いから、実行委員、PTA、そしてお招きするご来賓には申し訳なかったのですが、記念式典を午前9時から実施することにいたしました。皆さん快くご理解いただき、ご準備いただき、生徒数の関係で体育館の会場には3年生が代表として参加することができました。

当日に向けて、実行委員会の皆様は式典祝賀会・記念誌・記念品の各委員会に分かれ、それぞれお忙しい中、毎月のように集まっていたいただき、「西中生のため・西新井中学校のため」思い出に残るよいものにしたいという思いの下、丁寧にご準備いただきました。

当日、3年生は「大地讃頌」を披露してくれ、素晴らしい歌声とともに式中の立派な姿に多くのご来賓からお褒めの言葉をいただきました。

祝賀会までの間で吹奏楽部のマーチングや文化祭での展示物をご覧いただきました。その後の祝賀会もとても楽しい会となり、思い出に残る周年事業となりました。

最後になりますが、五十周年記念事業に際し、ご支援、ご協力を賜りましたすべての方に御礼申し上げます。ありがとうございました。



## 西新井大師商栄会

## 秋まつり

商栄会広報部長 木原香阿里

私が今回「西新井大師商栄会 秋まつり だるまさんがころんだ」を企画したきっかけは、西新井大師のお膝下に店舗を持ちつつも、お正月・節分の豆まき・毎月21日大師の日・花まつり・風鈴まつりなど多くの催しがあっても大人も子どもも一緒に楽しめ、家族や友だちと足を運んでいただき笑顔になれるものではないのか?と考え、新しく西新井大師商栄会らしいイベントをして盛り上げたい!皆さんと笑顔の輪を広げたい!という思いで企画しました。

第1回目と言うことで何をどうするべきか?人は何人来るか?音楽は?記念品は?等々、未知の事をやるには本当に大変なことも多くありました。ですが、当日は準備の疲れを忘れてしまうほどに皆様の笑顔や笑い声をいただき大成功に終わることが出来ました。やってみて改善点なども見え、ご参加いただいた方からの声もあり参加者の方々も来年に期待をしてくださっているんだと感じました。新しい西新井大師商栄会の発展を皆様と築いていければと思います。古き良きも大切ですが、どんな時でも新しい風は必要なんだと私は強く思いました。ありがとうございました。